

第4問

次の詩は、宋代の詩人蘇軾そしやくが、ある年の忘年会で「別歳べつさい（年と別れる）」と題して作った五言古詩である。これを読んで、後の問い（問1～6）に答えよ。詩は十六句から成るが、最後の四句は口語訳してある。設問の都合で、⑩句は送り仮名を、⑫句は返り点と送り仮名を省いてある。（配点 50）

① 故（注1）人 適ゆク千里ニ

② 臨のぞンデ別レニ 尚ホ遲（注2）遲ちタリ

③ 人、 行クハ 猶ホ 可レ 復かヘル

④ 歳、 行クハ 那なんソ 可レ 追フ

⑤ 問フ 歳ニ 安いづクニ 所ソト 之ゆク

⑥ 遠ク 在リ 天（注3） 一 涯ニ

⑦ 已すでニ 逐おヒ 東 流、 水ヲ

⑧ 赴^{おもむキテ}海^ニ 帰^{ルニ} 無^シ 時^レ

⑨ 東^ニ 隣^ニ 酒^ニ 初^{メテ} 熟^シ

⑩ 西^{(注4)ニ} 舍^ニ 儉^{ぶたモ} 亦^タ 肥^{こユ}

⑪ 且^ニ 為^ニ 一 日 歡^ニ

⑫ 慰 此 窮^(注5) 年 悲

⑬ 旧^きい年との別れなど、そう嘆くにはあたるまい、

⑭ やがては新しい年とも別れることになるのだから。

⑮ 旧い年よ、振り返らずにどんどんお行き、

⑯ 私の老いと衰えを、お前にお返ししよう。

(注) 1 故人——古くからの友人、知人。 2 遅遅——ぐずぐずするさま。

3 天一涯——天の果て。

4 舍——小屋。

5 窮年——年末。